

明星中学校だより

知と和と粘り



〒070-0025 旭川市東5条1丁目

Tel 0166-26-0468

Fax 26-0469

E-mail: myojyo@myojyo.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日 平成23年6月16日

◇第2号◇

敬称を省略しています（ご芳名等に誤りがありましたら、ご一報願います）

	役職等	所属PTA会員氏名	活動内容
学年委員会	第1学年	部長 佐古 真由美(1年2組) 監査 金平 充佳子(1年1組) 監査 鹿野 知美(1年3組) 担当教員 藤原 克宗 担当教員 上原 丈典	・学年レク(四面バレー) 10/21(金) ・学年茶話会 2/28(火)
	第2学年	部長 谷原 敦子(2年2組) 副部長 原園 子(2年1組) 監査 小野寺 重美(2年3組) 監査 武田 綾(2年4組) 担当教員 大熊 修一 担当教員 小野 直久	・学年レク(四面バレー) 10/4か5 ・学年懇親会 8/27(土)→変更 の可能性が高い
	第3学年	部長 佐藤 容子(3年1組) 監査 藤元 希和子(3年2組) 監査 川島 美智子(3年3組) 担当教員 鎌田 昌紀 担当教員 松本 敏朗	・私立高校説明会 9~10月 ・卒業を祝う会 3/10(土)
生活部	部長	若松 えり子(3年1組)	・夏の交流会のお手伝い ・愛のパトロール 19:30 ~20:30 7/25, 28, 8/1 ・明星祭カフェヴィーナ スの打合せ8月下旬 ~9月 ・交通安全指導 10/7, 11, 12 ・反省会議
	副部長	太田 みゆき(2年3組)	
	副部長	三星 千津子(1年1組)	
	部員	今村 みどり(1年2組)	
	部員	鈴木 さおり(1年3組)	
	部員	佐藤 忍(2年1組)	
	部員	堀江 里恵(2年2組)	
	部員	柳谷 さおり(2年4組)	
	部員	但野 エミ(3年2組)	
	部員	高山 靖子(3年3組)	
担当教員	進藤 貴史		
担当教員	石津 基博		
教養部	部長	阿部 元子(2年4組)	・陶芸教室 6/28(火)19~ ・夏の交流会のお手伝い ・反省会議
	副部長	柿崎 雅之(3年2組)	
	副部長	阿波加 泉(1年2組)	
	部員	横山 美紀子(1年1組)	
	部員	道言 恭子(1年3組)	
	部員	米倉 由美子(2年1組)	
	部員	木村 加奈子(2年2組)	
	部員	大平 明子(2年3組)	
	部員	北清 喜代美(3年1組)	
	部員	橋場 裕子(3年3組)	
担当教員	竹原 陽平		
担当教員	吉村 優美子		
広報部	部長	橋爪 薫(2年2組)	・夏の交流会のお手伝い ・「ヴィーナス」発行 1学期終業式 第56号 ・反省会議
	副部長	水野 優美子(2年1組)	
	部員	姉崎 いずみ(1年1組)	
	部員	瀬戸山 志津(1年2組)	
	部員	越後 久美子(1年3組)	
	部員	久保 明子(2年3組)	
	部員	野々村 ゆかり(2年4組)	
	部員	佐々木 麻衣子(3年1組)	
	部員	伊藤 治子(3年2組)	
	部員	吉越 麻理(3年3組)	
担当教員	加藤 あかね		
担当教員	中西 秀幸		
担当教員	高橋 剛司		

学年役員の皆様、よろしくお願いいたします。

5月26日、各学級より選出されました学級役員の皆様にご来校願ひまして、PTA全役員会が開催されました。

その席で、各学年委員会(今年度の総会で規約改正が承認され、「学年部」から改称)と各専門部に分かれて、部長等の役職や活動内容が話し合われ、左記のように決定いたしました。

仕事をお持ちで『ある』『ない』に関わらず、PTA活動を推進していくことは何かと大変なことです。「子どもたちのために」という共通の思いだけが、活動エネルギーの源に違いありません。

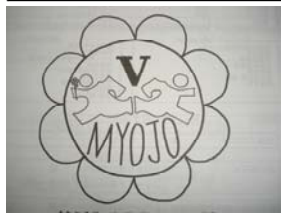
小山会長の「どうせやるなら、楽しく」を合い言葉として、会員相互の交流から子どもたちの健全育成につながる取組ができるよう、学校としても最大限の力を傾注していきたいと思っています。

近づく夏の交流会
7/2(土)
会券のご購入を!

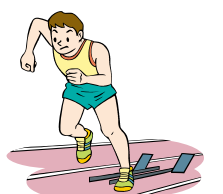
学級の朝練習や学年練習等を順調にこなして、明日、校内陸上競技大会が開催されます。この間、個人が取り組む種目はもとより、学級が一丸となって参加する学級対抗リレー等の団体種目の練習に余念がありませんでした。また、学級の数人が制作者となり、ポスターカラーでジャージを汚しながらも懸命に仕上げた学級旗の審査も行われました。

花咲陸上競技場を利用しての中学校は、七校という事で大変少なくなり、運動会的種目を取り入れて自校グラウンドで行いたい、あるいは都合の良い日程で行いたい等も理由の一つかもしれません。本来、限られた選手だけが競うことのできる公式競技場で、中学時代の自分の正式記録を知ることができることは、貴重なことです。一周四〇〇Mの大きさ、走った時に感じる想定外の辛さなどを実感します。また、世界記録の凄さも比較を通して想像することができます。運動会的種目は、すでに小学校で経験済みでしょうし、高校に行っても種目的なカテゴリーに大差はありません。地の利を活用した特色ある取組として、これからは陸上競技に真つ正面から向き合ってほしいと願います。

修学旅行報告集の際、これまでの行事の取組に対する賞賛と今後の激励を含め、増茂校長が音頭を取って全校生徒で「五本締め」を行いました。一、三本目は、修学旅行、二年炊事遠足、一年遠足。そして、四、五本目は校内陸上競技大会でした。「走るのが速い、遅いの差はある。しかし、遅いことが悪いことではない。ウサイン・ボルト選手以外は、みんな悪いことになってしまふ。少しでも速く、少しでも高く、少しでも遠くへと自己と闘うことをあきらめないこと」「全校生徒が一丸となって取り組む、初めての大きな行事。成功に向けて協力すること」を誓って、大きな三三七拍子が体育館に広がりました。今、実現の時!



校内陸上競技大会シンボルマーク
作:小坂莉子さん(3年3組)



大会スローガン

大空に咲かせてみよう 勝利の花を

作:佐藤達也君(3年1組)

■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日 平成23年6月16日

◇第2号◇

